

龍西だより



令和5年度 学校だより
第2号
令和5年4月20日
熊本市立龍田西小学校
校長 堀下 欣也

学校教育目標について

本校の学校教育目標 「心豊かでたくましく、主体的に考え行動する児童の育成」
子どもたちと教職員の教育スローガン

○自分なりに考えどんどんやってみよう ○自分と周りの人を大切にしよう

本校の学校教育目標と教育スローガンは上の通りです。昨年度と変更ありません。これまで龍田西小学校の先生方が築き上げてこられた目標に向かって、今年度も取り組んでいきます。

今の子どもたちが大人になる10年後から20年後、日本はどんな社会になっているでしょう。そのころ求められている「生きる力」ってどんな力でしょう。社会環境の変化が非常に早く、先が読めない今の時代に求められるのは、「変化の激しいこれからの社会に適応する力」と言えましょう。それを具体化したのが本校の目標と考えます。

本校では上記の教育目標及び教育スローガンのもと、一人一人のよさを認め、自分に自信を持つ『自己肯定感』を高めることができるように、そして何よりも子どもたちが毎日笑顔で登校できるように全職員で指導していきます。

1年生の給食をのぞいてみました！

1年生が入学して一週間ほどが過ぎました。毎日新しいことの連続で、1年生なりに疲れていることでしょう。(何より学校に毎朝登校するだけで、あの坂道で疲れているはずです…。)

コロナ対応も少しずつ緩やかになり、全学年で「黙食」の指導は行っていません。しかし、まだ向かい合っただけの食事はできません。1年生も写真のように前を向いて食べています。

牛乳パックからストローを外し穴に差し込むこと、飲み終わったらパックを開き、小さくたたむこと。上級生はできてあたり前のことが1年生にとっては難しい作業です。1年生の先生方、サポートに入ってください。学級支援員や学校運営サポーターの先生方の丁寧な指導に頭が下がります。

さて、下の写真は電子黒板に映し出された17日(月)の献立です。栄養教諭の勝枝先生が作られています。写真では見えにくいですが、その日のメニューやミートソースが日本生まれであることなどが説明してあります。

栄養教諭の先生は、熊本市の全ての学校に配置されているわけではありません。龍田西小は、勝枝先生がおられることで、毎日食育指導をしていただけます。ありがとうございます。

1年生から「校長先生は給食食べないの?」と聞かれました。「もう食べたよ」と答えると、「もう食べたの?はやっ」と言われました。校長は、「検食」といって子どもたちより30分以上早く給食を食べることになっています。この検食は、校長の大切な仕事の一つです。

ちなみに、本校では毎日500食分の給食を、6人の先生方で作っていただいています。毎日おいしい給食に感謝です。

